



## ハート先生の心電図セミナー 上級編

心電図の基礎を勉強したものの、実際、病棟のモニター波形を見ていると訳の分からない波形に、しばしば遭遇します。また基本は分かっただけでも、誰かに尋ねられると答えることができず、また説明もうまくできないため、日々、ただただ悶々とモニターを眺めている。そういった方に、このセミナーでは、波形判読のための心電図変化の機序を詳しくお話します。

変化のメカニズムを理解しますと、多少波形が教科書の記載と違っていても、「こうだから、こういう不整脈だ」と判断できます。また、解りだすと拍車がかかります。さらに、最近は高齢者が増加していることから、一つの心電図変化だけではなく複数の変化が絡み合っていることも多く、そのような場合の見抜き方についてもコツを解説します。

### 主な講義内容

- ・ 12 誘導心電図、双極誘導と単極誘導の原理
- ・ P 環と QRS 環ベクトルの意味と P 波、QRS 波成り立ちの関係
- ・ 心房負荷によって起こる P 波の変化
- ・ 左室肥大と右室肥大の心電図変化の特徴
- ・ 虚血によって起こる ST 変化の機序
- ・ 心筋梗塞によって生まれる波形変化と捉え方、一方の落とし穴
- ・ 頻拍発作を起こす原因としてのリエントリー回路とは
- ・ 頻拍を抑えるための薬剤選択
- ・ 心房粗動の通常型と非通常型の違い
- ・ 心房細動の見抜き方
- ・ 高齢者の心房細動の特徴
- ・ 心停止と心静止
- ・ 洞不全症候群と他の徐脈性不整脈の鑑別
- ・ ペースメーカーが正しく仕事を行っている場合とそうでない場合の見分け方
- ・ その他、日常遭遇する理解し難い心電図波形の判読のコツ